

2017年(平成30年)3月 ~ 2020(令和2年)4月

事業報告書

特定非営利活動法人Time

1 事業の成果

2017年に3人の有志でボランティア団体として「Time」を立ち上げ、社会的養護の制度や現場について調査し、提携する児童養護施設を探し、遊びボランティアを開始した。

その結果、1施設約50人の子供達と継続して遊びボランティアをすることができた。また、当団体を継続して拡大していくために、経営者や心理学博士を理事に迎え、特定非営利活動法人としての理念を確立し、活動に反映させた。さらに、資金集めではクラウドファンディングでたくさんの方々に応援をいただき、必要な活動資金を集めることに成功した。ボランティアスタッフは35名を超え、提携施設を増やす活動に着手した。

提携する児童養護施設では職員様から信頼をいただき、お礼のお言葉をいただくだけでなく、同伴する職員が減り子供を任せていただく機会が増えたり、施設主催の行事にお呼びいただいた。理念とする「人生の宝さがし」は目に見えず、わかりやすい結果が出るようなものではないが、現場では子供達のたくさんの笑顔が垣間見えた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【464】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
児童養護施設の子どもたちへの遊び事業	児童養護施設の子どもを対象に遊びを通じた児童養護施設支援を実施する	平成30年3月から令和2年4月までの合計14回	板橋区	35人	児童養護施設の子ども	50人	324千円
地域での勉強会や講演会の開催による教育事業	児童養護施設の現状と解決策の普及啓発に勉強会の実施をする	合計7回	東京都内	20人	児童養護施設に関する一般市民	100人	140千円